

質問書に対する回答

(件名) 東北自動車道 思川橋耐震補強工事

質問書No.	質問箇所	質問事項	回答
1	設計図 2/6 数量総括表 (その1) No.(19) 縁端拡幅工B 鉄筋	吹上橋の鉄筋数量にアンカー筋 (D41) が含まれていますが、特記仕様書P30 25-7 縁端拡幅工 アンカー工φa・Lにアンカー鉄筋の挿入があります。縁端拡幅工Bの鉄筋のアンカー筋は ①材料費のみ ②材料費+加工費 ③材料費+加工費+組立費のうち何れで計上するのでしょうか。ご指示下さい。	縁端拡幅工Bの「鉄筋」は鉄筋の材料費・加工費及び組立費を含んでおり、「アンカー工」はアンカー削孔・注入・コンクリート殻の運搬処分費を含んでいます。
2	特記仕様書 16. 残存物件の処理に関する事項 21. 業務用プレート等に関する事項	残存物件の引き渡し場所は宇都宮IC資材置場となっておりますが、資材置場への運搬は一般道を使用するのでしょうか。または高速道路を使用するのでしょうか。高速道路を使用する場合業務用プレート (ETC専用) は申請により交付されるのでしょうか。	資材置場への運搬は一般道を使用いたします。
3	特記仕様書 6. 自工区外盛土場に関する事項	掘削土砂の運搬距離は「栃木インター西産業団地盛土場」入口までの距離でしょうか。盛土場重心位置までの距離でしょうか。盛土場重心位置までの場合は、入口から重心位置までの距離をご指示下さい。	盛土場重心位置までを想定しており、接続する県道32号線の入口から重心位置までの距離は520mを想定しています。
4	割掛対象表参考内訳書 【準備工事費】借地整備費	敷鉄板設置期間：16ヶ月 (令和6年11月～令和7年2月、令和8年1月～令和8年12月) と2期に分かれています。敷鉄板は撤去、再設置でしょうか。または、存置でしょうか。ご指示下さい。再設置の場合段差すり付けの砕石の処分についてもあわせてご指示下さい。	敷鉄板については撤去・再設置を想定しており、段差すり付け部の砕石は存置と考えています。
5	特記仕様書25-2-2 施工 (2)土留め部の掘削	特殊部A、特殊部BのH鋼杭はリース材となっておりますので、賃料期間をご指示下さい。	構造物掘削 特殊部A、Bに用いるH鋼の賃料期間は、下記を想定しています。 ①構造物掘削 特殊部A 吹上橋 (A1橋台) 賃料期間 120日程度 ②構造物掘削 特殊部A 吹上橋 (A2橋台) 賃料期間 120日程度 ③構造物掘削 特殊部B 木村橋 (A1橋台) 賃料期間 160日程度 なお、期間を指定するものではありませんので、貴社施工計画に基づき必要な期間を算定の上計上してください。
6	単価表 番号1 2-(6)構造物掘削 普通部A	構造物掘削 普通部Aの単価の算出について ①NEXCO土木工事積算基準P8-11 8. 小規模構造物掘削 ②NEXCO土木工事積算基準P32-11 14. 施工歩掛(1)構造物掘削のどちらをお考えでしょうか。どちらにも該当しない場合は、単価の算出方法をご指示下さい。	構造物掘削 普通部Aについては、下記を想定しています。 ・掘削土量が100m3未満の橋脚は② ・掘削土量が100m3以上の橋脚は、NEXCO土木工事積算基準P8-8 7. 一般規模構造物掘削
7	特記仕様書25-2 構造物掘削 普通部A	構造物掘削 普通部Aは水替えの必要性ありと考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	構造物掘削 普通部Aの水替えについては不要とお考えください。
8	特記仕様書25-2 構造物掘削 普通部A	作業内容について、3) 埋戻し、敷均しとなっておりますので、ランマ等による転圧はなしで宜しいでしょうか。ご指示下さい。	ランマ等による転圧は想定していません。